



トム・ラントス下院外交委員長。従軍慰安婦問題だけでなく、中国の人権問題にも厳しい民主党きってのリベラル派だ。

拝啓 慰安婦非難決議を採択した

米下院外交委員長トム・ラントス殿

韓国慰安婦施設

トナム混血児

アメリカ軍の「テキサス村」や 韓国軍の「ライタイハン」は 慰安婦問題にならないのですか

作家

井沢元彦

IZAWA
Motohiko

慰安婦という「亡霊」はいつまで我々を苦しめるのか。去る6月末、懸案となっていた従軍慰安婦非難決議が米下院外交委員会にて可決されてしまった。態度を保留していたトム・ラントス下院外交委員長が賛成に回ったことが決定打となったという。可決された修正案では日本政府に対する謝罪要求の表現こそ緩和されたものの、これによって慰安婦は「日本軍によって強制運行された性奴隷」であり、いまだ解決されない国際的人権問題である、という認識が米国に定着してしまうかもしれない。

決議案が提出された当初から危惧を抱き、従軍慰安婦問題を虚報が作り出した「亡霊」と断じてきた作家・井沢元彦氏が、ラントス委員長はじめ米下院外交委員会の「誤解」を指摘し、決議の撤回を進言する。

初めてお便りを差し上げます。井沢元彦と申します。職業は作家で主にノンフィクションや時事評論を主体として活動している者です。今回、これを書いたのは日本人の一人として、下院外交委員会の決議に不服があるからです。

あなたも、外交委員会のメンバーも、この件について「日本は有罪」と見ているのです。しかし、どんな「極悪人」であれ、弁明する権利はあるはず。あなたが公平性ということに本心に重んじるなら、この手紙をきちんと読んで下さい。お忙しいでしょうから、そんなに長い文章にはしません。

報道によると、あなたは「日本が、過去に起きたことに正直に責任を負おうとしないことに当惑する」と述べておられますが、これはまったくの誤解です。

まず基本認識が間違っています。あなた方は「日本の〈従軍慰安婦〉制度は女性を性奴隷として扱った、人類史上稀に見る悪質な制度である」と認識されています。そのこと、つまり「従軍慰安婦は性奴隷であった」ということを、日本政府も安倍晋三総理も一貫して認めています。あなたの方の認識では「日本が正直に責任を負わない」という認識になるのでしょうか。

しかし、ここで一番肝心なことを言いますが、慰安婦は性奴隷ではありません。これは公娼制度における娼婦に過ぎないのです。これは基本的な事実です。

昔から公娼制度はありました。娼婦もいました。娼婦と性奴隷の違いは一番

かりやすいのは給料をもらっているか、いないか、でしょう。確かに、この商売に入ったこと自体「自由意志」だったかという点には問題はあります。彼女たちの中には、「親に売られた」人もいました。だから、人権侵害が無かったとはいえません。だが、それは、奴隷であったという事とは、まったく別の問題です。

この実態については貴国（アメリカ合衆国）の国立公文書館にある、ビルマ（ミャンマー）における20名の朝鮮人慰安婦及び慰安所経営者2名への尋問結果を基に作成した報告書に記されています。他ならぬアメリカ軍のレポートです。「日本兵と遊びに行く外出の自由もあり、客を断わる権利も、結婚を申し込まれることもあった」と記されています。これが「奴隷」でしょうか？

では、実際に下院で証言したオランダ人女性の場合はどうなのだ、とおっしゃるかもしれませんが、あれは唯一の例外といつてもいいのです。彼女を強制的に連行した日本兵がいたのは事実ですが、その行為は「日本軍の方針に反した」として、日本軍自身の手によってその慰安所は閉鎖されています。しかもその日本兵らは戦犯裁判で厳しく断罪されています。アメリカ陸海空軍、海兵隊の中にも、人を殺したり女性をレイプしたりする人間はいるでしょう。そういう犯罪の証言者を連れて来て「アメリカ軍は、軍の方針としてレイプしているのだ」と主張されたら、あなたはそれを受け入れますか？

日本軍が朝鮮人女性を強制連行して性奴隷にしたという証拠は、今に至るまで

存在しません。

これは、まぎれもない事実です。日本が韓国と国交を回復した時、その賠償交渉においても、韓国側は一切このことを言い出しませんでした。記録をお調べ下さい。もし、本当にそんなことがあったのなら、真っ先に主張すべきでしょう。自分の娘や恋人が奪われたことになりすすから。



慰安婦決議を受け、喝采を上げた韓国の元慰安婦たち。 AP Images



04年9月、元慰安婦たちが生活するナムの家で土下座させられる李栄薫教授。 聯合ニュース

したのかといえ、残念ながらこれは日本の朝日新聞と、日本人である吉見義明中央大学教授です。ところが、その証拠となった朝日新聞の記事（92年1月11日付）はよく読むと、これは軍が悪徳業者を取り締まれと命令したという内容で、強制連行の証拠ではありません。にもかかわらず、朝日はこの件に関して執拗なキャンペーンを繰り返し、また「私は済

制連行の証拠はない」と公式に発言しています。

だから、「性奴隷」の件に関しては、日本は明らかに無罪なのです。

しかし、日本人はご存じかもしれませんが、日常的に「すみません」という言葉を使います。これは直訳すれば「I'm sorry」ですが、実際に「Hello」の意味にも「Thank you」の意味にもなりませんが、とにかく日本民族というのは、あなたの誤解とは違って「率直に過去の責任を認めたい」人種なのです。だからこそ「強制連行はしていないにせよ、人権侵害があったのだから謝るべきだ」という世論が生まれ、それが93年当時の河野洋平官房長官の謝罪「河野談話」が出されるきっかけとなりました。

私はこれを出すことに反対しましたが、いまも撤回すべきだと思っています。そしてそれは「過去の過ちを認めない」からではなく「無実の罪を負う必要がない」からです。

国家の団結のため 日本を悪者に仕立てる韓国

ところで、河野談話から既に14年が経過しています。なぜ今頃になってアメリカ議会にこういう問題が出されてきたのか、不思議に思いませんか？

実は、韓国には根強い「反日感情」があります。この理由については詳しく述べると長くなるので、少し不正確ではありますが「IRAがイギリス人を憎むようなもの」とお考え下さい。ところが、これも韓国の専門家にお尋ねになればわ

そして、最近でもソウル大学の日本植民地時代の歴史の専門家である李栄薫教授も、資料を精査した結果「慰安婦は商売目的の売春婦」であるとテレビ番組で発言しています（もっとも、この発言は強制的に撤回させられましたが、その事情については後ほど述べます）。

では、誰が「日本軍によって強制連行された性奴隷」などということを言い出

洲島で朝鮮人女性を強制連行した」という吉田清治なる「証人」が現われたことによって、日本は大騒ぎになりました。実は、この証言はまったくのウソであったことは現在証明されています。それと大々的に報じた朝日新聞も（実は訂正記事というより小さな文章で）、こっそりと「吉田証言」を否定しています。この問題の火付け役であった吉見教授ですら「強

*1 アイルランド独立闘争を行ってきた武装組織、Irish Republican Armyの略。05年7月に武装闘争終結を宣言したが、分派した過激派組織はテロ活動を継続している。

かることですが、韓国には「慶尚道」と「全羅道」という二大地域の根強い対立があり、なかなか国が一つにまとまりません。そこで権力者が企んだのが、日本という国を悪態以上に悪者に仕立て上げ、そのことによって国家の団結をはかるという手法です。

実例をあげましょう。

日本人メジャーリーガーのイチロー選手がアメリカオールスターでMVPを取ったことは御存じでしょう。彼は去年のWBC（ワールドベースボールクラシック）でも大活躍しました。ところが、韓国人はこれが気に入りません。彼等に対してみれば、日本人がアメリカ人の尊敬の的になること自体許せないのです。そこで韓国のマスコミは実に卑劣なキャンペーンをやらしました。イチローが記者会見で発言した言葉を勝手に改竄し、「イチローは韓国人蔑視の発言をした」と報道したのです。特に卑劣なのは韓国の三大新聞の一つである中央日報の社会部門次長のパク・ジェヒョンという男で彼は署名入りのコラムで「イチローはかつての韓国スパーゲームという試合の中で、（韓国人投手の投げる）ボールからニンニクの臭いがのせられてきてクラクラすると発言した」と書いたのです。そもそも韓国スパーゲームなどという試合すらなかったのが事実ですから、イチローはこんな発言はしていません。しかし、それを信じた韓国の大衆は、あるいはアメリカ在住の韓国系アメリカ人は、イチローに対して、あらゆる悪口雑言を浴びせま

した。もちろん、彼等はこの件に対して一切反省も謝罪もしていません。「では訴えればいいではないか」とおっしゃるかもしれませんが、それもしないのがサムライなんです。だから逆に謝らなくてもいいことを謝ったりしているわけです。韓国の中にも良心的な人はいます。たとえば前出の李栄薫教授です。しかし李教授は韓国の「国策」である反日に不利な発言をしたということで、この不公正な韓国マスコミの総攻撃にあい、身の危険を感じ、ついに慰安婦たちの前で土下座させられました。「国」にとつて都合の悪い真実を口にする人間は、このように口をふさぐ、これが韓国という国の正体です。

米国にも韓国にも慰安婦制度はあった

李教授はアメリカ人にとつても注目すべき発言をしています。「アメリカのテキサス村はどうなのだ？」ということ。「テキサス村」を御存じですか。韓国にある東豆川米軍基地にあった、米国軍人用の慰安婦施設です。（強制連行は無い以上）アメリカも同じことをやっているのではないかということです。ちなみに、1945年以降敗戦国となった日本にも米軍人用の慰安施設がアメリカ軍の強い示唆によって設立されています。また、慰安婦を問題とするならばベトナム戦争当時の韓国兵とベトナム人慰安婦の件も検討されなければなりません。韓国人とベトナム人女性（必ずしも娼婦と

は限らない）の間にはライタイハンと呼ばれる混血児が多数（最大3万人といわれる）生まれて、社会問題にもなっています。一方、日本兵と慰安婦の間に混血児が多数生まれたという話は聞いたことがありません。そんな事実があればそうした人々が大声で権利を主張しているはず、つまりこれも「奴隷制度」ではなく、「管理売春」であったことを示す証拠なのです。

AP Images



1950年、朝鮮戦争時にソウルを走る米軍の戦車。米軍だけでなく韓国軍用の慰安所もあったという。

人も餓死させるなど、極めて悪質な政権です。普通ならこの金正日に対する激しい批判の声が韓国から上がるはずですが、しかし、そうなってはいけません。なぜかといえば、盧政権が次の大統領選挙も視野に入れ、日本の悪をロビイストなどあらゆる手段を使って強調しているからです。つまり、この問題の背後には共産主義者の情報工作があるのです。だから良心に基づいて真実を述べた李教授のような人が社会的なリンチを受けることになるわけです。

委員長、もし、あなたがこれまで私が述べたことをすべて否定するとしても、以下のことは否定できませんか？

議会は裁定をする場所ではないはずで

神は「人間は完全ではない」と言っています。あなたはこの言葉を否定しますか？ 人間は完全ではないからこそ、司法制度というものが、被告に弁護人がつき弁護側に有利な証言者も呼ぶ権利が認められています。しかし、あなたが「検察側の証人」を呼んだだけではないのですか。いかに議決には法的拘束力はないとはいえ弁護人、陪審員も置かず自立国家に対して「謝罪せよ」などと判断を下す権利があるのですか？ それがアメリカの民主主義ですか？

歴史に汚点を残そうとしているのは日本かそれともアメリカ外交委員会か、このあたりをよくお考え下さい。

真実は必ずいつか明らかになるものです。

こうしたすべての事例を、戦争下における女性の人権侵害としてとらえて糾弾するということなら結構ですが、日本の行為だけを特定した悪行のようにとらえる方法は、真実に反し不正そのものです。もう一つ重大なことがあります。現在の韓国の盧武鉉政権は極めて親北朝鮮的、共産主義容認派の政権であることはおわかりだと思えます。しかし、北朝鮮の金正日政権は同じ朝鮮民族の同胞を数百万

*2 李氏朝鮮時代の行政区分のうち、東南部に位置する慶尚道と西南部に位置する全羅道は、かつて新羅と百濟と国が分かれていたことなどもあり、地域対立がとくに激しいといわれる。盧武鉉現大統領を含む歴代大統領の多くが慶尚道出身者で占められてきたが、金大中前大統領は例外的に全羅道出身であった。